

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療人材課  
 担当名: 医師確保対策担当  
 内線: 6014600

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B23	埼玉県総合医局機構運営事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	医療法第30条の19ほか			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
						分野施策	0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	3-8
1 事業の概要	埼玉県は人口10万人当たりの医師数が全国47位であり、診療科や地域で医師の偏在も生じているため、医師確保の取組が必要である。そこで埼玉県総合医局機構を運営し一元的な医師確保の取組を実施する。  ア 埼玉県総合医局機構運営経費 △22,934千円 エ 医師獲得活動推進事業 △1,918千円 オ 民間主催の合同説明会参加事業(医学生向け) △1,316千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉県総合医局機構運営経費 36,627千円 埼玉県総合医局機構を運営し一元的な医師確保事業を実施する。 イ 高校生の志養成事業 986千円 高校生が将来医師を志すよう医療体験会を実施するほか、医学生を対象とした県内医療機関の見学会を開催する。 ウ 女性医師就業支援事業 13,650千円 産休・育休明けに就業を希望する女性医師のため、相談から復職まで一体となった各種支援事業を行う。 エ 医師獲得活動推進事業 6,000千円 県外の医師に埼玉県内で勤務してもらうため近隣都県の大学病院等を訪問し医師バンクへの登録を依頼する。 オ 民間主催の合同説明会参加事業(医学生向け) 7,624千円 全国の医学生を対象とした民間主催の大規模な臨床研修病院合同説明会に出展することで、多くの医学生に対して埼玉県内の臨床研修病院をPRする。 カ 医療勤務環境改善支援センター運営費 1,884千円 県内医療機関の勤務環境改善に向けた取組を支援するため、医療勤務環境改善支援センターを運営する。					
2 事業主体及び負担区分	ア～カ (県10/10) アの一部 (国1/2) 事業者1/2								
3 地方財政措置の状況	なし			(2) 事業計画 各種事業による医師の確保・派遣、高校生の志養成事業の実施、女性医師復職支援、事業周知活動の実施、総合医局機構運営協議会・各委員会の開催  (3) 事業効果 医師の安定的な確保や医師の診療科偏在や地域偏在の解消により身近な地域において適切な医療が受けられる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.3人=21,850千円			(4) 補正予算の概要 ア 専門医認定支援事業の補助申請件数が見込みを下回ったことによる減額 エ 委託内容を見直したことによる減額 オ 契約額が見込みを下回ったこと等による減額					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金						
決定額	△26,168	△22,934					△3,234	40,603	
現計額	66,771	29,061	24,086				13,624		

## 事業内訳書

事業名	埼玉県総合医局機構運営事業		
単位事業名	埼玉県総合医局機構運営経費	予算額	△ 22,934千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△22,934	—	補助件数が見込みを下回ったことによる補助金の減
合計	△22,934	—	

単位事業名	医師獲得活動推進事業	予算額	△ 1,918千円
-------	------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,918	—	契約額が見込みを下回ったことによる減
合計	△1,918	—	

単位事業名	民間主催の合同説明会参加事業（医学生向け）	予算額	△ 1,316千円
-------	-----------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△3	—	事務費の節減による減
需用費	△85	—	事務費の節減による減
委託料	△1,228	—	契約額が見込みを下回ったことによる減
合計	△1,316	—	